

まき 倶楽部

2023
秋
Autumn



トピックス

社会医療法人認定について
／牧ヘルスケアグループ

vol.135



「いのち輝く折り鶴100万羽プロジェクト」

(大阪・関西万博公式企画「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創チャレンジ)

認知症になってもいのち輝く未来社会をめざして、2025年大阪・関西万博に向けて100万羽の折り鶴で世界からの来場者をお迎えしようというプロジェクトです。

INDEX

- ◎大規模災害に備えて～災害訓練を実施しました～/牧リハビリテーション病院
- ◎院外トレーナー活動報告～ミキハウス硬式野球部 全国大会帯同編～
/おおさかグローバル整形外科病院
- ◎脳は変えられる!?～AI認知症予防検査BrainSuite (ブレインスイート)～
/牧病院
- ◎まきろうけん喫茶、復活!!/牧老人保健施設
- ◎夏祭り/まきデイサービスセンター

社会医療法人認定について

この度、令和5年8月1日付けで社会医療法人の認定を受けました。

おおさかグローバル整形外科病院は、整形外科専門病院としてのハード面およびソフト面で地域の整形外科救急医療に貢献し、特に日祝日・年末年始には、老若男女問わず、多くの患者さんが来院されます。

その時間外等加算割合(時間外の救急搬送やウォークイン)が基準をクリアし、社会医療法人制度における認定要件の中の救急医療での認定となりました。

始まりは平成23年に特定医療法人の承認を受けた時に遡ります。

さらに言えば平成10年、私が理事長に就任した際に、懇意にするコンサルタントの方から、『今後、医療法人として個人商店を目指すのか、企業を目指すのか』と聞かれ、私は迷いなく『企業を目指します』と答えました。

特定医療法人になった時に、外部評議員半数を含む評議委員会を設置するなどし、より公益性の高い医療法人、組織となるように努力してまいりました。諸事情により平成30年に特定医療法人を返上しましたが、平成31年には医療法人における法定監査の基準を満たしていたことで、会計監査人による監査を経験しました。

それにより社会医療法人としての認可を受けるための要件について、時間外等加算割合の基準をクリアするのみとなり、比較的スムーズに社会医療法人化に向けての準備が整いました。

社会医療法人は「公益性の高い医療」の担い手として、第5次医療法で定められた医療法人となり、認定要件については、継続して満たし続けていく必要があります。

今後はより公益性の高い法人として地域包括ケアシステムの構築と整形外科の低侵襲手術やリハビリテーションなどを通じて、これまで以上に地域医療に貢献してまいります。

なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

沿革 (抜粋)

昭和44年 2月	初代院長牧安孝が大阪市旭区清水に牧病院(26床・個人)を開設
昭和55年 2月	医療法人設立 初代理事長に牧安孝が就任
平成 8年 5月	牧訪問看護ステーション 開設
平成10年 5月	理事長に牧恭彦が就任 牧老人保健施設 開設
平成16年 4月	牧病院移転(大阪市旭区新森)
平成17年11月	牧リハビリテーション病院 開設
平成19年 6月	おとしよりすこやかセンター北部館の指定管理を受ける
平成23年 3月	特定医療法人の承認を受ける
平成30年 2月	牧整形外科病院(現・おおさかグローバル整形外科病院)開設
同年 9月	特定医療法人を返上し、医療法人となる
令和元年11月	医療法人清翠会創設50周年記念祝賀式典開催
令和 5年 8月	社会医療法人の認定を受ける



理事長 牧 恭彦

大規模災害に備えて

～災害訓練を実施しました～

牧リハビリテーション病院

事務部長 たなか れいこ 田中 礼子



6月16日(金)全職員による災害訓練を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で何度も延期を余儀なくされ、ようやく全体訓練を実施することができました。震度6強の地震発生を想定し、発災から3時間までの動きを1時間に短縮して訓練しました。

「地震です」の全館放送で、まず全職員がダンゴムシの姿勢を取り身の安全を守りました。「揺れが収まりました」の放送を合図に、各自担当の行動に移りました。まずは患者さんの安否確認です。当院はリハビリテーション専門病院のため、患者さんのリハビリ時間は一般病院に比べて長く、その場所も病室・病棟内・リハビリ室・屋外と様々です。看護部とリハビリテーション部が連携を取り合って、患者さんの所在や怪我の有無等を確認しました。停電を想定した中でのけがをした患者さんの処置、階段を使つての患者搬送、紙処方箋の運用、簡易トイレの設置、備蓄食品の確認、蓄電器の使用など担当部署が中心となって行いました。割れたガラス窓にブルーシートを貼る訓練、外来に殺到した近隣の方の怪我の処置や対応、パニックになった患者さんの対応も行いました。また災害対策本部を会議室に設置し、本部への報告と情報集約訓練も行うなど、盛りだくさんの1時間でした。

訓練の後は部署代表者が集まり、振り返りと反省会を行いました。停電になると1階フロアは真っ暗で電源の追加確保が必要、ヘルメットなどの備品が少ない、休みの日の職員の安否確認はどのタイミングで行うか等、個別訓練では見えなかった課題が明確になりました。

思いがけない災害が起こっても慌てず冷静に対応し、必要な医療体制を取ることができるよう、今後も訓練を繰り返し行っていきたいと思います。



院外トレーナー活動報告

～ミキハウス硬式野球部 全国大会帯同編～

おおさかグローバル整形外科病院
リハビリテーション科
まつもと かずひろ
松本 和大

今年7月に第94回都市対抗野球大会が東京ドームで開催されました。当院がトレーナー派遣をしているミキハウス硬式野球部は3年連続で出場権を獲得し、当院からも理学療法士2名が東京遠征へ帯同してきました。

昨年の同大会においてミキハウスはチーム創設初の全国大会1勝を挙げたものの2回戦で関東の強豪チームに敗戦し、ベスト16という結果に終わりました。今年は都市対抗野球大会への出場権を獲得するだけでなく、「関東の強豪チームに勝つ」ことをチーム全体の目標に掲げ、例年以上に厳しい練習を重ねてきました。

その結果、6月に行われた予選において昨年を上回る近畿地区第2代表を勝ち取り、本選への出場権を獲得することができました。しかし、この予選大会中に主力選手の負傷(肉離れや骨折など)が相次ぎ、1か月後に出場を控える本大会に暗雲が立ち込めていました。我々トレーナー陣は負傷した選手を1か月後の大会までに復帰させるだけでなく、最高のパフォーマンスで試合に臨めるよう選手とともに復帰へ向けた取り組みを進めてきました。当院を含めた医療機関と連携し、患部の状態と残り日数を天秤にかけて「いつから」「何を」「どの程度」行うのか本人や首脳陣を交えて話し合いを繰り返しました。また、少しでも不安なくプレーできるようにテーピングなども活用しながらステップアップしていき、最終的には大会までに復帰することができました。

大会の結果は優勝候補である「関東の強豪チーム」の前にまたしても敗戦を喫し、残念ながら初戦敗退となりましたが、予選でけがをした選手たちは試合出場を果たし、全力でプレーすることができました。

今回の大会を通じて選手たちの復帰へ向けた並々ならぬ努力と万全とはいかない状態でも気迫あふれる全力のプレーを間近で見て、その熱意を間近で体感し、アスリートを支える仕事の醍醐味を改めて実感できたように思います。

次の全国大会は11月に京セラドームで行われます。9月に行われる予選を勝ち上がり、出場権を勝ち取れるよう引き続きチームをサポートして参ります。出場した際には是非球場へ応援にお越しください。これからもミキハウス硬式野球部の応援をよろしくお願いいたします!



脳は変えられる!?

～AI認知症予防検査BrainSuite (ブレインスイート)～

今回は脳の健康についてご提案します!

牧病院のモットーは、受診者さんご自身のお体の状態を把握していただき、必要な場合は治療していただくことではありません。さらに「良い生活習慣に変えていただき健康を維持していただくこと!」を目指しています!

その中で、牧病院が出逢い・共感し・導入したのが、Brain Suiteです!

今回BrainSuite研究者から 牧病院へメッセージをいただいています

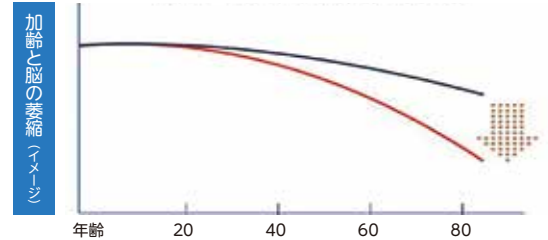
記憶力や判断力といった認知機能低下のサインは、脳内で記憶を司る「海馬」の萎縮として現れます。近年の研究では、定期的に運動を行うことにより、神経細胞が新たに生まれる「神経新生」が起き、海馬の体積が増えることが明らかになっています。生活習慣を見直し、脳を健康に保つことで、豊かな日常生活を送ることが可能になると考えています。

たき やすゆき

医師・医学博士/東北大学加齢医学研究所 瀧 靖之 教授

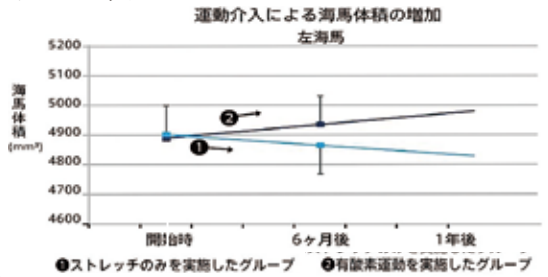
脳は30代から年齢を重ねるごとに委縮する

さらに、運動不足。睡眠不足、ストレス過多、食事バランスの偏りなどにより脳の萎縮のスピードが早まることがわかっています。



記憶を司る脳の海馬はいくつになっても育つ

生活習慣の改善で海馬を大きくできることが確認されています。



出典: K Erickson, et al., PNAS, 2011. より引用改変

AI認知症予防検査BrainSuite (ブレインスイート)とは

1 測定する 脳MRIとAI(人工知能)で 脳(海馬)を測定。	2 認識する 同世代と比較し脳(海馬) の状態を認識	3 行動する 生活習慣を見直し、脳に 良いことを行う。	4 改善する 脳(海馬)の体積UP、 認知症予防へ
--	---	--	--

受診件数第1位の全身がん検査 (DWIBS) と同時受診がおすすめ

	検査内容	料金(税込)
スタンダード	【AI認知症予防検査「BrainSuite™」】 +【脳ドック(頭部MRI・頭部MRA)】	26,980円
オススメ!	【AI認知症予防検査「BrainSuite™」】 +【脳ドック(頭部MRI・頭部MRA)】 +全身がん検査(DWIBS)	60,800円

ご予約・お問い合わせ

社会医療法人 清翠会 牧病院

〒535-0022
大阪市旭区新森7-10-28

電話番号: 06-6953-0120
当院ホームページでもご予約いただけます。➔
<http://www.maki-group.jp/maki/doc/>



まきろうけん喫茶、復活!!

まきろうけん 介護長 的場 孝王
まとは たかお

まきろうけんの大人気のイベントの一つでもあった喫茶が、新型コロナウイルス感染症の影響で3年間開催出来ていない状況でした。

今回、新型コロナウイルス感染症が5類となり制限が緩和してきているのもあり、「利用者様の喫茶を開催してほしい」と、強い要望に応える為に検討会議を重ね喫茶の復活（制限あり）を実現することが出来ました。利用者様から「美味しいコーヒーが飲みたい」、「おやつ以外で甘いものが食べたい」等、喫茶の復活を待ち望む声が多く聞こえていました。

コロナ前までの喫茶は、4階の食堂で通所、入所（2階、3階）、グループホームの利用者様が合同で喫茶を楽しんでおられました。今回は感染対策を考慮した上で通所、入所（2階、3階）は各階月替わりで開催することにしました。また、当日スムーズに運営出来る様にメニューは事前に注文を受ける方法に変更しました。

いよいよ4年ぶりに喫茶が開催されました。まずは入所3階フロアからの開催です。事前に注文されたメニューがテーブルに提供されると、「ええコーヒーの匂いがしてるわ」、「やっぱりぜんざいは美味しいな」、「毎日でも喫茶に行きたいわ」、「アイスクリーム冷たくて美味しい」等の喜びの声が聞かれていました。

我々スタッフも久々の喫茶を無事終え、利用者様の喫茶を楽しんでいる姿を見ることができ、開催出来て良かったと思えました。目標は、合同で毎月開催することですが、まずは継続して各階月替わりで開催していき様に感染対策をしっかりとって開催していきたいと思えます。



夏祭り

まきデイサービスセンター

8月3日にまきデイサービスセンターで久しぶりに夏祭りを開催しました。

フロアでは、ヨーヨー釣り、射的、輪投げの屋台と、入浴後にも楽しんで頂けるように海の家(飲み物提供)、昼食時に提供した飲み物や、焼きそば・たこ焼きのなどの屋台も設置しました。ボランティアの方にも来ていただき、一緒に盛り上げて下さいました。

レクリエーションでは、スイカ割り、うちわ作り、金魚すくい、踊りを行いました。スイカ割りでは実際にご利用者様に割っていただき、その日のおやつとして提供しました。『甘くておいしいな』と、自分たちで割ったスイカの味を楽しんでおられるご様子でした。うちわ作りでは、事前にお配りしておいた手作りうちわを皆様に色やイラストを足して頂きオリジナルうちわを作成しました。そのうちわを使用し、金魚すくいや、踊りを楽しみました。踊りでは美空ひばりさんの“お祭りマンボ”と、北島三郎さんの“祭り”の2曲で振りを考え一緒に体を動かしました。スペシャルゲストとして、スタッフ2名が美空ひばりさんと北島三郎さんになりきり登場し、場は大盛り上がりしました。

そして、夏祭りの大トリをひなたろう君とお友達のチョコちゃんがママさん達や職員と一緒に“銀座カンカン娘”の曲に合わせて元気いっぱいのパフォーマンスをしてくれました。パフォーマンス終了後にはご利用者様のもとへ大きなカバンを背負ってママさん達と一緒に“おひねり”をもらいに回っていました。ひなたろう君もチョコちゃんもカバンから落ちるぐらい沢山の“おひねり”をもらえてご満悦気味でした。

最後に、今回の夏祭りの主催を担当させていただきましたが、入社して初めての大きなイベントだったので正直不安に思うことも多く、迷惑も沢山かけてしまいましたが、主任や周りの先輩方、同じく主催を担当した残り2名のスタッフに支えてもらい無事夏祭りを開催することが出来ました。

ご利用者様の笑顔や、『楽しかったよ』などのお言葉を頂けた事が何よりも嬉しく、携われて良かったと思えました。

今回の夏祭りを開催し、良かった点や、改善点を振り返り、今後のイベントや取り組みに活かしていきたいと思えます。そして、これからも活動を通してご利用者様に笑顔をお届けられるよう努めていきたいと思えます。



「いきいき健やか教室」のお知らせ

「脳卒中予防に関する講義と体操」

いきいき健やか教室は門真市在住の高齢者の健康増進を目指した取り組みとなっています。興味のある方はぜひご参加ください。

日時：令和5年12月18日（月）

13時30分～14時30分

講師：河野 勝彦(牧リハビリテーション病院 副院長)
理学療法士(牧リハビリテーション病院)

場所：門真市保健福祉センター

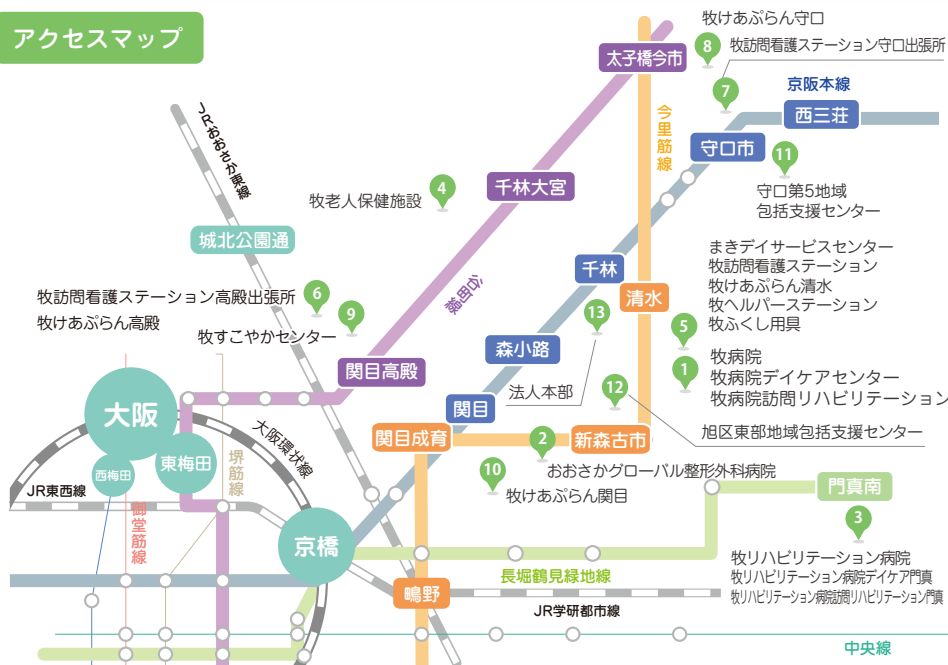
参加対象：門真市在住の方

参加費：無料（Webでの参加も可能です）



参加をご希望の方は事前にお電話（06-6902-6176）で門真市高齢福祉課へお申込みください。

アクセスマップ



牧ヘルスケアグループ 社会医療法人清翠会

私たちの理念

Medical for Happiness

一人ひとりの幸せな人生を支えるために

私たちの約束

『Professional』

医療人としての誇りと謙虚さを持ち、日々研鑽を重ねます。

『Heart』

あたたかい想いやりの心とともに、あなたに寄り添います。

『Team』

和をもった信頼されるチームで、あなたを支えます。

- 1 牧病院
〒535-0022 大阪市旭区新森7-10-28
TEL: 06-6953-0120
牧病院デイケアセンター
TEL: 06-6953-1881
牧病院訪問リハビリテーション
TEL: 070-5043-0494
- 2 おおさかグローバル整形外科病院
〒536-0008 大阪市城東区関目6-15-30
TEL: 06-6786-6200
- 3 牧リハビリテーション病院
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島3-6-34
TEL: 072-887-0010
牧リハビリテーション病院デイケア門真
TEL: 072-887-0050
牧リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション門真
TEL: 072-887-0010
- 4 牧老人保健施設
〒535-0004 大阪市旭区生江2-15-14
TEL: 06-6929-0300
- 5 牧訪問看護ステーション
〒535-0021 大阪市旭区清水4-2-22
TEL: 06-6953-1222
牧けあふらん清水
TEL: 06-6953-1235
牧ヘルパーステーション
TEL: 06-6953-1107
牧ふくし用具
TEL: 06-6958-1030
まきデイサービスセンター
TEL: 06-6953-1506
- 6 牧訪問看護ステーション 高殿出張所
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-107
TEL: 06-4254-6660
牧けあふらん高殿
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-201
TEL: 06-6955-7511
- 7 牧訪問看護ステーション守口出張所
〒570-0028 大阪府守口市本町1-7-21-102
TEL: 06-6991-5556
- 8 牧けあふらん守口
〒570-0082 守口市豊秀町2-2-19-102
TEL: 06-6991-5557
- 9 介護老人保健施設
牧すこやかセンター
〒535-0031 大阪市旭区高殿6-14-41
TEL: 06-6955-4865
- 10 牧けあふらん関目
〒536-0031 大阪市城東区関目4-6-2-103
TEL: 06-6786-6230
- 11 守口第5地域包括支援センター
〒570-0033 大阪府守口市大宮通1-13-7
TEL: 06-6992-1180
- 12 旭区東部地域包括支援センター
〒535-0022 大阪市旭区新森4-27-13
TEL: 06-4254-3336
- 13 法人本部
〒535-0021 大阪市旭区清水2-11-14
TEL: 06-6953-0190